

平成22年度 個人情報保護条例運用状況

平成22年度における個人情報保護条例の運用状況については、自己の個人情報に対する開示請求が61件で、前年度の39件から22件増加しました。

平成22年度の特徴としては、固定資産税課税関係書類の開示請求が増加（11件→33件）したことが挙げられます。

また、福井市個人情報保護条例（平成14年福井市条例第25号）第9条第6号による個人情報の外部提供に係る福井市個人情報保護審査会への諮問については、平成22年度は3件ありました。

1 個人情報取扱事務登録状況

登録件数 552件

実施機関別内訳

・市長	347件	・教育委員会	148件
・監査委員	0件	・選挙管理委員会	4件
・農業委員会	17件	・企業管理者	17件
・議会	2件	・消防長	17件

2 開示請求の状況

開示請求件数 61件

所管部局別内訳

・総務部	1件	・財政部	33件
・市民生活部	12件	・福祉保健部	5件
・建設部	4件	・消防局	5件
・監査事務局	1件		

主な請求内容

・固定資産税課税関係書類	33件
・戸籍等の交付申請書	9件
・救急車出動記録	4件

3 開示決定等の状況

開示率 91.8%

※開示率＝（開示＋一部開示）／（開示＋一部開示＋非開示（文書不存在））

・開示したもの	47件
・一部開示したもの	9件
・非開示（文書不存在）だったもの	5件
・取下げ	0件

開示請求件数と開示率の年度比較表

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
請求件数(件)	18	31	39	39	61
開示率(%)	100	96.8	92.3	92.1	91.8

4 訂正請求の状況

訂正請求件数 0件

5 利用停止請求の状況

利用停止請求件数 0件

6 不服申立件数及び処理状況

審査請求件数 0件

平成 22 年度は、不服申立てはありませんでしたが、平成 21 年度中に不服申立てがあった件の審査を行いました。

7 個人情報の取扱いに関する福井市個人情報保護審査会への諮問状況

外部提供に関するもの 3件